

教育センターだより

学び続ける教員、協働する教員 を教育センターは支援しています。
まずは、お気軽にお問合せください。

事業概要



ご挨拶

よろしくお願いいたします

所長 真鍋 佳樹



本年度より教育センターの所長を拝命いたしました真鍋です。
私は、10年程前に西宝町にあった旧教育センターに3年間勤務したことがあります。当時の教育センターも、現在の教育センターも、その使命は変わりません。研究・研修・相談の業務で、10年後、20年後の子供たちの将来の姿を保障する教育に邁進されている学校や教職員のみなさんが、十分に力を発揮できるようにバックアップすることです。
本年度の所属目標は、「子供たちの未来の姿を描き育てる学校、教職員へのバックアップ」としました。教育現場にとって身近で頼りになる存在として、今年度も香川県教育センターをよろしくお願いいたします。

香川県教育センターの調査研究をご活用ください。

平成 30 年度 調査研究事業 【計画】

今年度、教育センターが取り組む研究テーマです。



調査研究 1

アクティブ・ラーニングの視点から実現する学びの質の向上 ～学びのプロセスの工夫改善を通して～（2 年次）

新しい時代に必要な資質・能力と主体的な学習者の育成に向けた「主体的・対話的で深い学び」（アクティブ・ラーニング）を推進し、先進的な実践事例をもとに、その効果的な方策を提案します。



調査研究 2

情報教育に関する調査研究

多様な学びを推進するための ICT の活用、業務改善における Web サイトの活用、小学校におけるプログラミング教育等について調査研究し、具体的な活用方法について報告します。



調査研究 3

全国学力・学習状況調査及び香川県学習状況調査の結果分析

全国学力・学習状況調査及び香川県学習状況調査の結果を詳細に分析し、そこからうかがえる香川県の児童生徒や学校、教員の課題を提示するとともに、改善の方向性を提案します。

平成 30 年度の研究発表会は、平成 31 年 2 月 15 日（金）です。

平成 29 年度 研究発表会 【報告】

平成 30 年 2 月 16 日（金）に行いました。

展示 1 「特別の教科 道徳」

各社の検定教科書やこれまでの道徳との違いをまとめたパネルを展示しました。文部科学省の「道徳教育アーカイブ」や「かがわ道徳ラボ」で作成した DVD 教材の紹介をしました。



展示 2 「小学校外国語玉手箱」

「小学校外国語教育研究推進モデル地域事業」の成果とともに、授業づくりのヒントや効果的な文字指導等について紹介しました。また、教育ライブラリーに所蔵している絵本や教材等を展示しました。



発表 1 「全国学力・学習状況調査及び香川県学習状況調査の結果分析」＊

学習状況調査の結果分析をもとに成果や課題など、香川県の現状を報告し、授業改善の方向性や学校組織運営の改善策について提案しました。



発表 3 「アクティブ・ラーニングの視点から実現する学びの質の向上に関する調査研究」＊ ～学びのプロセスの工夫改善を通して～

新しい時代に必要な資質・能力の育成に向けた「主体的・対話的で深い学び」（アクティブ・ラーニング）における指導方法等について研究し、1 年次報告としてまとめました。発表では、香川県教育センター協力学校等での先進的な実践事例をもとにした校種別の資料を用いながら、その効果的な方策を提案しました。



発表 2 「協働的な学習における ICT の活用に関する調査研究」＊

協力学校の事例をもとに、ICT を活用した授業づくりのポイントを研究成果としてまとめ、報告しました。授業実践事例については、各校での環境や活用段階を踏まえた授業デザインの参考となるよう提案しました。



＊ 報告書、資料等は、教育センター WEB サイトからダウンロードできます。

香川県教育センター 検索

講演 「新学習指導要領の考え方と指導改善の視点」

文部科学省 初等中等教育局 視学官 長尾 篤志 先生

新学習指導要領に込められた考えについて、育成すべき資質・能力に対応した学習評価の改善と「アクティブ・ラーニング」の視点からの授業改善とを関連付けて分かりやすくお話しくださいました。また、思考力・判断力・表現力を問う「大学入学共通テスト」の試行問題を例に、高大接続改革についてもご説明いただきました。



子ども・保護者支援に悩んだら、教育センターへご相談ください！

教育センターの相談窓口

教育センターでは、子どもや保護者、教職員からの学校教育、家庭教育に関する悩みの相談に応じています。以下の相談窓口をご活用ください。保護者にも、ぜひご紹介ください。

電話相談

子ども電話相談

087-813-3119 (子ども専用)

* 相談時間 9:00～21:00 (通年)

子育て電話相談

087-813-2040

* 相談時間 9:00～21:00 (通年)

24 時間いじめ 電話相談 (24 時間子供 SOS ダイアル)

087-813-1620

0120-0-78310

* 相談時間 24 時間(通年)

子どものネットトラブル相談

087-813-3850

* 相談時間 月～金曜日 (祝日・年末年始を除く)
9:00～17:00



来所相談

087-813-0945 (予約受付)

* 相談時間

月～金曜日 (祝日・年末年始を除く)

9:00～17:00

第2、4土曜日(祝日・年末年始を除く)

13:00～17:00

メール相談

kesoudan@kagawa-edu.jp

FAX 相談

087-881-3272

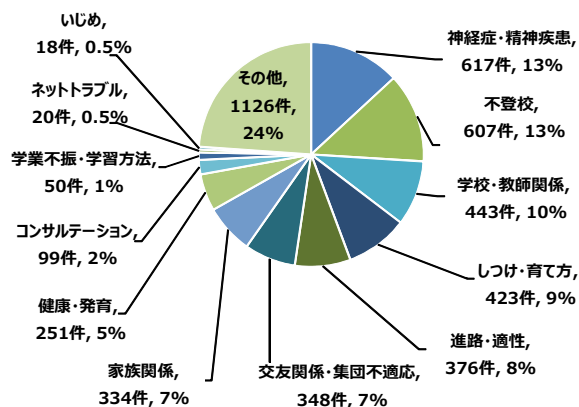
コンサルテーション

087-813-0945 (教育相談課)

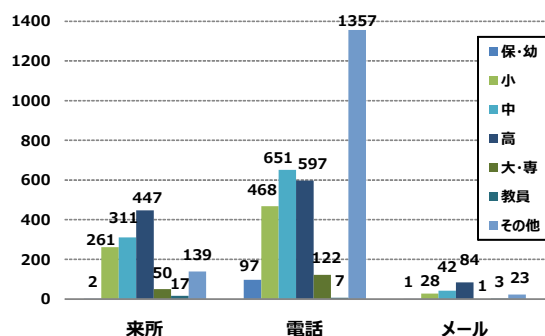
平成 29 年度相談概況

〈平成 29 年度 相談内容〉

相談件数 4,712 件



〈平成 29 年度 相談対象者の校種〉



1 教育センターへの相談は、4年連続増加

- 相談件数は4,712件で、昨年度より724件増加しました。相談内容は、神経症・精神疾患、不登校が多く、特に中・高生では、不登校により今後の進路に悩みを抱える相談が多くありました。
- 相談対象者の校種は、高校が最も多く、1,130件ありました。

2 来所相談の件数が増加

- 来所相談件数は1,227件で、昨年度より106件増加しました。
- 複数回継続した電話相談やメール相談、学校からの紹介で、来所相談につながるケースが増えています。
- 長く続く不登校や学校だけでは解決が難しいケースなどに、臨床心理士によるカウンセリングを行っています。

H30 臨床心理士の相談 月曜日 (午後)

木曜日 (午前・午後)

第2・4土曜日 (午後)

3 教職員に対するコンサルテーションが99件

- 管理職や担任等へ、教育センターでの相談傾向をもとに、保護者や子どもへのかかわり方について提案しています。いじめにかかわった子どもの保護者対応について、学校に具体的な方法を示したケースもありました。

今年度の教育センターの事業をご紹介します。

平成 30 年度 公 開 講 演

関係研修の受講の有無にかかわらず聴講できます。
詳しくは『研修講座案内』又は Web サイトをご覧ください。



期 日	演 題	講 師（敬称略）
5/15(火)	災 害 共 済 給 付 事 務	スポーツ振興センター 広島給付課
5/18(金)	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善について（仮）	横 浜 国 立 大 学 名 誉 教 授 高木 展郎
6/ 7(木)	子 ども た ち の ネ ッ ト 利 用 に つ い て	久里浜医療センター 心理療法士 北湯口 孝
7/23(月)	国語の授業づくりー学力結果を生かした主体的・対話的で深い学びを指導する国語科の実態ー	元 文 部 科 学 省 教 科 調 査 官 井上 一郎
7/24(火)	今の時代に求められる子どもたちとの関わりー学校を取り巻く諸問題を通じてー	大津市教育委員会 教育長 桶谷 守
7/26(木)	学校現場の法的リスク管理ー訴訟事例から学ぶ法的責任の理論と対策ー	金沢大学法科大学院 教授（弁護士） 野坂 佳生
8/ 1(水)	発達障害のある子どもへの支援についてー社会性を育む支援の在り方ー	鳴 門 教 育 大 学 大 学 院 教 授 井上とも子
8/ 2(木)	学 校 組 織 マ ネ ジ メ ン ト	高崎市教育委員会 教育長 飯野 真幸
8/ 3(金)	キ ャ リ ア 教 育 の 在 り 方	国立教育政策研究所 総括研究官 長田 徹
8/ 6(月)	就学前における特別支援教育コーディネーター	香川大学教育学部 准教授 松井 剛太
8/20(月)	“教師の4ちから”を高めて信頼される教師を目指そう	文 教 大 学 教 授 会沢 信彦
11/15(木)	特 別 支 援 教 育（ 発 達 障 害 ）	香 川 大 学 教 授 坂井 聡
12/25(火)	社会に開かれた教育課程とカリキュラム・マネジメント	甲 南 女 子 大 学 教 授 村川 雅弘
12/26(水)	食 育 推 進 の 現 状 と 課 題	（株）オフィス弁当の日 代表取締役 竹下 和男

カリキュラムセンター事業

◆ 研修サポート

指導主事を派遣し、各学校の研究テーマや課題に沿った指導や助言、研修支援を行います。
（平成 29 年度実績：555 件）

◆ 研究相談

教育実践上の諸問題等について、来所や電話、メール等により教職員からの相談に応じます。
（平成 29 年度実績：378 件）

◆ 教育ライブラリー

〔所蔵資料〕（平成 29 年度末現在）

- ・教育図書 11,079 冊
- ・研究紀要・論文等 16,072 点
- ・教育雑誌 29 種類
- ・視聴覚資料、各社の教科書 他

〔閲覧・貸出等〕

- ・開室時間 9:00～17:00（月～金）
9:00～16:00（土）
（ただし、土曜日は原則として 13:00～14:00 閉室）
- ・貸出冊数 1 回につき 5 冊まで
- ・貸出期間 15 日間

◆ Web サイト

学習指導案や調査研究報告書など、教育活動に役立つ資料を収集・作成し、情報提供します。
また、教職員研修を効率的・効果的なものにするため、オンライン研修事業を推進します。

◆ インターネットによる学校支援

インターネットで各学校と教育センターとを結ぶ香川県情報教育支援サービスを通じ、様々な教育情報や各種サービスを提供します。

◆ 学校教育力向上支援事業（さぬき学びの支援隊）

退職教職員を小・中学校に派遣し、教職員の資質・能力の向上に向けた支援を行います。

平成 29 年度実績：
支援隊登録者数 260 人
派遣校数 120 校
派遣時間総数 8,887 時間

◆ 指導助言者の派遣

学校等に指導助言者を派遣し、研修活動等でのアドバイスを行う。

- ・スクールアドバイザー（栄養指導、保健指導、学校事務等）
- ・幼児教育スーパーバイザー

◆ 施設開放

県内の教職員団体やグループに対して、その自主的研修や調査研究の場として、研修室を無料で貸し出します。

- ・貸出時間 9:00～16:30（月～土）
（平成 29 年度実績：135 団体 4,723 人）